

NPO法人フードバンク浜っ子南 2023年度 事業報告

はじめに

コロナ禍は終息に向かったとはいえ物価高の影響から食支援の希望者は増加の一途をたどっています。この1年地域の皆様に食品ご寄付や様々なご支援により活動を支えていただき、ひとりも断らず受け入れを続けることができましたこと、深く感謝いたします。活動を継続するなかで、ひとり親家庭は困りごとを多重に抱えているが、手を差し伸べてもらえる人間関係が薄いこと、孤立感を抱えがちながみえてきました。フードパントリーがひとときの居場所となるよう心掛けました。また参加者アンケートから生まれた企画として、親子イベントを開催いたしました。この活動をとおして、ひとり親家庭をサポートする地域の様々な団体との連携を深めてまいります。一方、フードパントリーの新規受け入れは限界を迎えており、支援期間の長い方はヒアリングの後いったん終了、新規の方には1年の期限付きで受け入れをしています。ひとり親家庭の経済的課題の解決は厳しい状況で、フードパントリーの現場では活動の限界に直面しています。より一層、他の専門の支援機関や団体との連携が必要です。まずはひとりひとりに役立つような情報提供をしていきたいと考えています。

また、フードパントリーのみでは届かない地域の困窮者へ食を届けるため、フードデリバリー事業において連携先を増やす努力をしました。さらに、地域のフードバンク2団体と覚書を交わし、互いに食品の融通をし合うことを始めました。フードバンク間の連携においては、食品の種類と量を確保するだけでなく、互いのノウハウやネットワークを生かし、よりきめ細かな食支援を進めてまいります。

実施事業

1 フードパントリー事業

(1) フードパントリー

実施場所 実施日

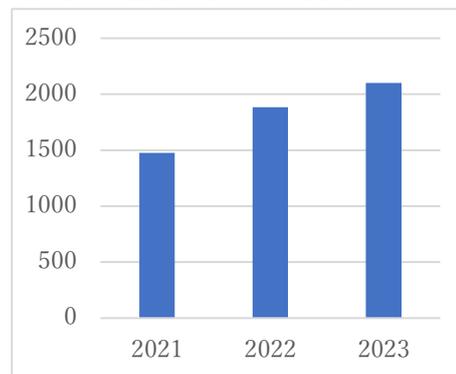
戸塚区1	上倉田地域ケアプラザ	毎月第1日曜日
南区1	南区地域子育て支援拠点「はぐはぐの樹」	毎月第2日曜日
磯子区	磯子地域ケアプラザ	毎月第3土曜日
南区2	浦舟地域ケアプラザ	毎月第3日曜日
戸塚区2	こまちカフェ	毎月第4日曜日

実施回数 延べ60回

参加数 延べ2101世帯 大人・子ども合計3228人 参加世帯数の推移(2021年度~2023年度)

年間参加者数

	大人	子ども	合計
戸塚区1	667	298	965
南区1	474	283	757
磯子区	344	163	507
南区2	396	228	624
戸塚区2	220	155	375
	2101	1127	3228





青果コーナー



農水省交付備蓄米を手渡し



パンの配布

(2)季節のお楽しみ企画

・フードパントリー開催時間内に親子で楽しめる企画を実施した。

6月	南区 2	ビーズプレスレット作り
8月	戸塚区 2	ギター・キーボード・ドラムによる生演奏
	戸塚区 1,南区,1 磯子区,南区 2	夏まつり企画(お菓子作り、的当てゲーム、かき氷)
9月	戸塚区 2	モールアート体験(協賛:有限会社 HEART.COM)
10月	戸塚区 1,南区 1,南区 2,磯子区	ハロウィンお菓子配布とフリフリポップコーン
	戸塚区 2	ダンス教室体験(協賛:有限会社 HEART.COM)
11月	戸塚区 2	キラキラボトル作り(協賛:有限会社 HEART.COM)
12月	戸塚区1	クリスマスイベント(協力:横浜保育福祉専門学校、バルーンアート mignon、チャリティーサンタより本の提供)
	南区 1,南区 2,磯子区,戸塚区 2	クリスマスイベント(協力:チャリティーサンタより本の提供)
1月	戸塚区 1,南区 1,南区 2,磯子区,戸塚区 2	お正月企画お菓子のつかみ取り
2月	戸塚区 1	子育てママの癒し講座(上倉田地域ケアプラザ主催)
	戸塚区 2	カラー診断(協賛:HEART.COM)



夏まつり企画お菓子作り



ダンス教室体験



クリスマスイベント

(3)浜っ子カフェ

・フードパントリー会場にお菓子とお茶のカフェコーナーを設け、参加者同士の交流を図った。

・戸塚1(上倉田地域ケアプラザ)会場では、上倉田地区社協の皆さんからホットドッグの提供をいただいた(2月)。

・南区 2(浦舟地域ケアプラザ)会場では、毎回コーヒーボランティア「浦舟カフェ」さんによるいれたてのコーヒーの提供をいただいた。



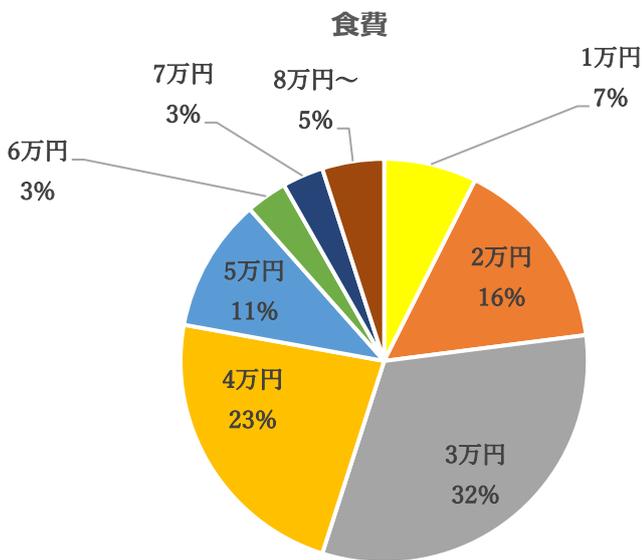
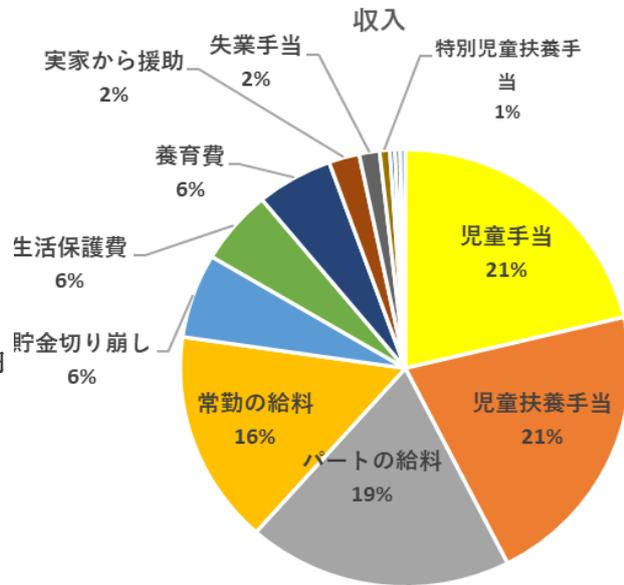
カフェコーナーの親子

提供食品量 年間合計 約19,000kg

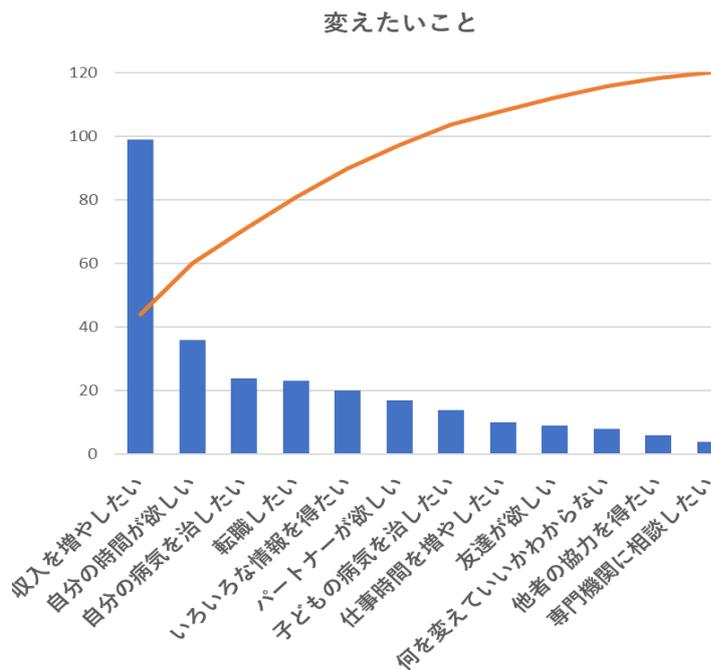
提供品目 米・麺類・パスタ 副食(缶詰・レトルト) 調味料 菓子 飲料 パン 青果 冷凍食品 油揚げ

<参加者アンケート(2023年12月実施 回答数139)より >

児童手当・児童扶養手当とパートやアルバイトの給料を収入源としている人が多い



ひと月の食費 3万円までの方が55%を占める



生活面で変えたいことは「収入を増やしたい」が第1位次に「自分の時間を増やしたい」「病気を治したい」

今一番必要としているもの・こと(自由記述)では お金・収入、子どもとの時間、健康、日常生活支援、「何もかも苦しい」

一番困っていること(自由記述)は「生活が苦しい」「仕事なくなる不安」、「体調が悪い」「何かの時に代行してくれる人がいない」

<アンケートのメッセージより(抜粋)>

- ・ほんとうに空腹にたえられなかったので助かります。ありがとう。
- ・命があるのはフードバンク浜っ子のおかげです。
- ・本当に生活する中で助けられています。食べることの大切さを教えていただきありがとうございます。
- ・もうすぐ子どもが大学を卒業します。ここまで支えていただきありがとうございます。今後は社会に恩返ししていきたいです。
- ・この場所に来ると本当に落ち着きます。手を差し伸べていただけた分以上もっと頑張って、家族を守り生きていかねばと思う気持ちに力をくれます。
- ・友達が増えたのがうれしいのと、相談にのってもらえたのがうれしいです。誰かにつながっていられることがうれしく思います。
- ・子供たちはここに来るのを本当に楽しみにしています。いろんな方と交流できてほんとによかったです。

(2)親子のふれあい事業 親子イベント パルシステム共済生活協同組合連合会「ささえあい基金」助成事業
親子で参加できるイベントを、連携団体の協力をいただきながら実施した。

①実施日・内容

	実施日	タイトル	内容	協力・協賛・共催・後援	参加者数	
					大人	子ども
1	6月10日	親子クッキング	親子料理教室	協力:横浜保育福祉専門学校 後援:戸塚区社会福祉協議会	4人	6人
2	7月1日	トワイライトコンサート	楽器の演奏とのびのび遊び	共催:戸塚区子育て支援拠点と つとの芽	8人	10人
3	7月1日	こまちカフェ子ども食堂	こまちカフェの通常メニューを提供	協賛:有限会社 HEART.COM	5人	7人
4	8月5日	とっかつこ夏まつり0円バザー	0円バザーを出展 子供服とりかえっこの会を同時開催	主催:戸塚区子育て支援拠点と つとの芽 協力:パルシステム神奈川	親子52組	
5	9月9日	親子のひろば	保育園にて親子の交流	共催:NPO法人Small Step	5人	7人
6	10月14日	親子クッキング	親子料理教室	協力:横浜保育福祉専門学校 後援:戸塚区社会福祉協議会	7人	11人
7	11月25日	秋の遠足	こどもの国親子遠足 手作りピザ体験	協賛:南区南央ロータリークラブ	14人	23人
8	12月9日	親子クッキング	親子料理教室	協力:横浜保育福祉専門学校 後援:戸塚区社会福祉協議会	4人	6人
9	1月13日	親子のひろば	保育園にて親子の交流	共催:NPO法人Small Step	4人	7人
10	2月10日	親子クッキング	親子料理教室	協力:横浜保育福祉専門学校 後援:戸塚区社会福祉協議会	3人	5人
11	2月3日	もんじゃ横丁鉄板焼教室	親子でお店の自慢の横丁ロールを作る	協賛:もんじゃ横丁(株式会社エイト)	3人	5人
12	3月9日	春の遠足	八景島シーパラダイス 親子遠足	—	22人	35人



親子クッキング



トワイライトコンサート



こまちカフェ子ども食堂



親子のひろば



親子遠足 ピザづくり



とつかっこ夏まつり 0円バザー

<参加者の感想>

(親子クッキング)

・学生さんが楽しくおしゃべりしたり優しくしてくれて交流がうれしいです！いつも「料理ってむずかしくないんだな〜」って思います。家でも少しずつやっていきたいなと思っています。子どもも「できる！」と自信がつくようです。

・子どもたちに包丁を使わせることが、心の余裕がないとできないので、本日はさせてあげることができてありがたいです。

(トワイライトコンサート)

・子供と音楽を聴く機会は中々ないので、とても楽しくワクワクしました。

・コンサートでは最初の演奏から感動し泣きそうになりました。正直、普段相談出来る方がおらず自分で解決してきましたが、ここでは皆さんのあたたかさに触れ、お話だけでも聞いてもらえて少し思い詰めたものが軽くなったように感じます。また明日から頑張ろうと思える時間でした。

(こまちカフェ子ども食堂)

・体に良さそうな食材、オシャレな美味しいご飯を食べる事はなかなかないので、嬉しかったです。子供が騒いでも気にしなくて大丈夫なもの、とてもありがたい空間でした。

・久しぶりの外食で彩り豊かな美味しいランチをいただき、お腹も心もいっぱいになりました。子どもも大変喜んでいて、学校の宿題で出ている日記に書くと張り切っておりました。

(親子のひろば)

・保育園が休みの日は遊びに行くところをみつけるのが大変なので、今日みたいなイベントがあると助かります。先生方もスタッフの方もたくさん声をかけてくれて心細い思いもせず楽しく過ごせました。

(親子遠足)

・子どもたちも私も、本当に楽しみにしていました。昨日、楽しみすぎて眠れなかった子どもたち。今日一日本当に楽しく過ごさせていただきました。たくさんの思い出ができました。

・まき割等々母子だけではできない経験をさせていただきありがたかったです。いい思い出となりました。

・私ひとりではこんなに楽しい思い出を作つてあげることができませんでした。初めてであった人とピザを作るという協同作業は良い経験になりました。

・八景島には連れていきたくても行けてなかったのでよかった。本当に有難い企画でした。子どもたちの笑顔が見れて幸せを有難うございます。

2 フードデリバリー事業

実施内容

子ども食堂や居場所などの子ども支援団体、福祉施設および連携フードバンクに、必要に応じて食品を届ける。

連携団体 30団体

磯子区： こどもすまいる食堂、いそびば教室、こどもすくすく食堂

港南区： とまとこども食堂、港南台こども食堂みんなのカフェ、ひまわりハウス、はるぷらす港南

戸塚区： たいしょう食堂、居場所 SORA、多世代地域食堂みらこころ、なないろのあした食堂、どようびランチ会、とっとの芽シングルさんのおしゃべりサロン、くらき母子生活支援施設、ファミリーホームベテル功土

南区： コドイチ、わいわい食堂、たんぽぽカレー食堂、こっこダイニング、睦母子生活支援施設、芹が谷フードパントリー

泉区： だんだんの樹、みやまえ食堂、子ども食堂がじゅまる

中区： 本牧こども食堂、パラダイス会館、水上学園、寿生活館

フードバンク：食支援ネットかながわ、ココロにたねまき

提供回数 延べ306回

提供量 合計2,988kg



子ども食堂に協力し開催している定時制高校のお食事会

3 フードドライブ事業

(1) フードドライブ

①協力店舗や施設のフードドライブ品を定期的に回収（通年）

港南区： 無印良品上大岡京急店、港南台イオンフードスタイル、丸山台いちよう坂商店街マルヤス

南区： 浦舟地域ケアプラザ

栄区： ふれあいの家

戸塚区： ONE FOR ALL横浜

②ファミリーマート戸塚深谷中前店、上大岡南店、港南台7丁目店のフードドライブ品を回収（通年）

③イベント会場でフードドライブを実施

石井造園主催「サカマルシェ」（11月）

一般社団法人乳がん予防医学推進協会主催「乳がん検診に行こう！絵画コンクール」（12月）

みなとみらいサントイベント（12月）

④横浜市立下郷小学校6年生の総合学習フードドライブ活動 フードドライブ品の寄贈（3月）

⑤企業内フードドライブ品の寄贈

（株）さわかみホールディングス、第一生命保険湘南支社 他

⑥横浜信用金庫上永谷店 フードドライブ品の寄贈

⑦生活クラブ生協戸塚コモンズ大会 フードドライブ品の寄贈（3月）

フードドライブ品回収量 合計 1,782kg

(2) 食品の寄贈

- ① 個人： 余剰食品の寄贈、購入寄付、アマゾンギフトによる寄付
- ② 企業・団体： 防災備蓄食品の寄贈、購入寄付
- ③ 食品関連企業、小売店： 食品ロス削減に資する寄贈
- ④ 団体登録による： フードバンクかながわ、セカンドリーグ神奈川、オイシックス・ラ・大地、おてらおやつクラブ
- ⑤ フードバンク間の連携： 食支援ネットかながわ、ココロにたねまき

寄付件数 796件
寄付食品受入量 30,270kg
常温品 12,334kg 米 5,342kg
冷凍品 4,191kg パン 7,603kg
青果・油揚等 800kg

食品受入総量 フードドライブ品と寄付品の合計 32,052kg



4 その他の活動

- (1) ホームページで情報発信
- (2) 情報紙「はまっこ南通信」 3回発行
- (3) 活動報告「想いをつなぐ」 12回発行
- (4) 他団体との交流
 - ・一般社団法人乳がん予防医学推進協会主催「乳がん検診へ行こう！絵画コンクール」に協賛
 - ・横浜市栄区社会福祉協議会 フードパントリーに協力
 - ・上倉田地域ケアプラザ 絵本とりかえっこの会、上倉田学習ルームに協力
- (5) 令和5年度農水省フードバンク活動強化緊急支援事業 専門家派遣
当団体の資金調達(ファンドレイジング)について専門家による研修と伴走支援をいただきました。
専門家： 日本ファンドレイジング協会ファンドレイザー 御手洗薫氏
- (6) 横浜女学院中学校 2年生 ESD(持続可能な開発のための教育)授業 講師(7月)
フードパントリーにてボランティア受入(8月)
- (7) 神奈川県 SDGs パートナーミーティングに登壇(8月)
- (8) とつかお結びプロジェクトポスター展に参加(12月)
主催：とつか区民活動センター
- (9) 戸塚区下郷小学校 6年生総合学習の時間 講師
- (10) 横浜市社会福祉協議会ボランティア福祉部会 講師(2月)
- (11) チャリティイベント「浜っ子フェスタ」開催(2月23日)
参加者数：約60人 会場：こよりどうカフェ

(7) 県営日野団地自治会防災訓練に参加協力、防災備蓄食品の紹介と提供(10月)

(8) 健康チェックの会(3月1日)

パルシステム神奈川から機材をお借りし、日野団地住民および近隣の方々を対象に、血圧・血流・体脂肪・足指力などを測定する健康チェックの会を開催した。

参加者 33人 会場: 県営日野団地集会所 共催: パルシステム神奈川 協力: 県営日野団地自治会

(9) こよりどうフリーマーケットに出店(3月31日)

会場 こよりどうカフェ

5 助成金

(1) パルシステム共済生活協同組合連合会 2022年度「ささえあい基金」助成金

(2) 公益財団法人かながわ生き生き市民基金第19期福祉たすけあい基金助成金

(3) 公益財団法人かながわ生き生き市民基金 JA 横浜子どもの未来支援助成

(4) 公益財団法人アイネット地域振興財団 2023年度助成金

(5) 神奈川県生活困窮者支援団体応援支援金

(6) 横浜市子どもの居場所に対する物価高騰対策支援金

(7) よこはま夢ファンド登録団体助成金

6 お米・食品の助成

(1) フードバンクTAMA こども家庭庁「ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」(食品提供)

(2) 農林水産省 学校等・食事提供団体・食材提供団体における政府備蓄米無償交付

(3) 報徳食品支援センター・フードバンクかながわ・フードバンクTAMA こども家庭庁ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業(お米の提供)

7 県営日野団地自治会への災害時防災備蓄品提供について

・神奈川県により行政財産使用許可をいただき、県営日野団地(港南区)の一室に使用料免除にて入居し、9月より利用を始めた。

・使用目的は、生活困窮者への食事支援(団地及び周辺地域の生活困窮者への食事支援、試食会等による団地コミュニティの活性化、災害時に在庫食品を団地住民に提供)

・フードバンク浜っ子南と県営日野団地自治会において、「災害発生時の備蓄物資の有効活用に関する覚書」をかわした。災害時における生活困窮者支援活動、地域福祉活動として備蓄物資を団地住民に提供することを目的とする。地域にねざしたフードバンクとして、災害時の地域の安心の一助となるよう、自治会活動への協力を進めていきたい。

以上